

ゼロエナジーゲートウェイ / 無線加速度センサー

概要

- インフラ老朽化問題、気候変動リスクに対応する、設置容易性に優れたインフラモニタリングシステム
- ソーラー発電により外部電源が不要、920MHz無線マルチホップと上位通信にLTEに対応したIoTゲートウェイ

特長

- ゼロエナジーゲートウェイ：ソーラー発電駆動により電源・通信工事不要でインフラモニタリングを容易に実現
- 無線加速度センサーユニット：電池駆動で対象物の加速度・傾き・固有振動数のデータを収集可能
- 920MHz帯マルチホップ無線「SmartHop」を搭載しており、互いに中継して無線伝送ができ、広範囲のモニタリングが可能

利用シーン

ゼロエナジーゲートウェイ / 無線加速度センサー



斜面監視



橋梁（掘削監視）



鉄塔・電柱

商品・サービスについてのお問い合わせ

※記載されている会社名、製品名は一般的に各社の商標または登録商標です。

沖電気工業株式会社

<https://www.oki.com/jp/>

ソリューションシステム事業本部IoTプラットフォーム事業部スマートコミュニケーションシステム部

SmartHopの詳しい情報・お問い合わせは

<https://www.oki.com/jp/920M>

SmartHop

検索

